

群馬県社会福祉協議会 保育士修学資金希望調査票

		社協使用欄	
高校名			
フリガナ		年齢	
氏名		性別	
住所	〒 自宅・携帯()		
世帯(父母等)の年間課税所得額	円	世帯構成	ひとり親家庭
世帯の状況※1	生活保護・市町村民税非課税・均等割りのみ課税		
生活扶助加算希望※1	有・無		
受験予定校	学校名(修学年数)	学校所在地	志望順位(①~③)
群馬県内			
群馬県外 (貸付対象外)			

「※1」がついている欄については、**生活扶助加算支給対象者**(生活保護受給世帯、市町村民税非課税世帯均等割りのみ課税世帯)のみ、いずれかに○をして下さい。

- ・「生活扶助加算希望」がある場合は、必ず「有」に○をして下さい。
- ・希望調査で、生活扶助加算の貸付対象者も決定します。
- ・生活扶助加算支給対象者は、生活扶助加算支給希望の有無に係らず、条件により保育士養成施設入学前に送金ができる場合があります。

- (1) 自己推薦書、希望者と生計を一にする家族の**所得課税証明**等を添付して下さい。
 - ・自己推薦書の「養成施設名」等は、在籍している高校について記入して下さい。
 - ・生活保護世帯については、**生活保護受給証明書**を添付して下さい。
- (2) 「世帯(父母等)の年間課税所得」欄には、①~④を参考に貸付希望者と生計が同じでその生計を支えている人の**年間課税所得額**(平成30年分の課税所得を証する額)の合計額を記入して下さい。
 - ①父母がいる場合 → 父母の合計額
 - ②ひとり親の場合 → 貸付希望者と同じ生計でその家計を支えている者の合計額
 - ③父母が両方ともいない場合 → 父母に代わって家計を支えている者の合計額
 - ④父母ともに収入がない場合 → 父母に代わって家計を支えている者の合計額
- (3) 世帯構成については、父、母、兄、弟、姉、妹、本人等と具体的に記入して下さい。
- (4) ひとり親家庭については、母子・父子家庭と記入して下さい。
- (5) 受験予定校については保育士養成施設のみ記入し、第1志望から第3志望まで番号を振って下さい。

(ご注意)

貸付には審査があります。審査の結果、貸付できない場合もあります。
また、貸付決定後であっても、入学した養成施設が群馬県外であった場合には、貸付できませんのでご注意ください。

(6) 他種の修学資金の状況(申請中、受給中等)

- ①日本学生支援機構の「貸与型奨学金」は**貸付対象**とします。
- ②日本政策金融公庫「国の教育ローン」は**貸付対象**とします。
- ③日本学生支援機構の「給付型奨学金」(免除が前提となっている奨学金)は**貸付対象外**とします。
(「給付型奨学金」との併給はできませんが、申請をした場合は、貸付内定(11月上旬)までにどちらの奨学金を利用するか選択し、報告する必要があります。)
- ④保育士養成施設の特待生入学(学費免除)は**貸付対象外**とします。